

# 2019年度 留萌高等学校PTA活動紹介

北海道留萌高等学校は、2018年、留萌高校と留萌千望高校が統合し2年目が経過しました。これから「新生・留萌高校」を築き上げていくにはPTA活動の充実が欠かせません。今年度も、様々な活動を展開しています。

4月20日（土）にPTA総会を開催いたしました。この日、午前中は授業参観、午後から総会を行い、計90名のPTAが参加し、1年に1度の全体会として良いスタートが切れたと感じています。



7月5～7日の学校祭期間中に、「おやじの会」「おかんの会」を立ち上げ、露店販売を行いました。計30名の保護者に手伝っていただき、焼き鳥、そば、うどん、アメリカンドック、たこ焼き、フライドポテト、ソフトクリーム、ジュースなど数多くの商品を販売し、すべて完売しました。生徒は、午前中にHRステージ・連合唱等のイベントがあり、お腹も空いた昼の時間帯だったので、PTA露店販売はたいへん喜んでいた様子でした。



8月18、19日の体育大会の2日間にもジュース販売（1日目は無料配付）を行い、これも好評を得ています。飲料販売は熱中症予防としての効果もあり、暑さでダウンした生徒は昨年度よりかなり減りました。なお、

ジュースを冷やすための大型容器には、留萌千望高校時代からの伝統である大鍋が用いられました。毎年この大鍋「怒濤鍋」を各行事で活用していくということは今後も引き継いでいくことになるでしょう。

10月6日（土）には、「留高父母・教職員ふれあい交流会」が予定されています。この催しは、以前の留萌高校の伝統で、毎年この時期行われていたものです。高校生活の3年間で、子どもたちは多くの友人と触れ合い、学習や課外活動を通じ、悩み、苦しみ、励まし合いながら精神的に大きく成長していきます。これを確かなものとしていくためには、学校と家庭との理解と協力が何より大切であり、保護者と教員が本音で語り合える場の必要性があります。そのための懇親会となっており、多くの保護者・教員が参加する予定です。【総務部長 大磯】

## ○本校におけるPTA活動計画

総務部	<ul style="list-style-type: none"><li>各種研究会等への参加</li><li>学校祭への協力（露店運営。指導部・研修部と連携）</li></ul>
指導部	<ul style="list-style-type: none"><li>祭典巡視</li><li>学校祭への協力（露店運営。総務部・研修部と連携）</li><li>高P連留萌管内南ブロック生活指導推進協議会への参加</li></ul>
研修部	<ul style="list-style-type: none"><li>PTA通信の発行</li><li>学校祭への協力（露店運営。総務部・指導部と連携）</li><li>体育大会時の怒濤鍋運営</li></ul>
学年部	<ul style="list-style-type: none"><li>学校祭食堂運営への協力（指導部と連携）</li><li>PTAふれあい交流会の企画実施</li></ul>



昨年度の「ふれあい交流会」の様子